

医療・福祉（ワークショップでの意見の結果）

	弓削町	生名村	岩城村	魚島村
問題点等・課題	<p>< 日常医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内では診療所や医師を選べない環境 ・町内では小児科、耳鼻科等、専門の診療科目が不足 <p>< 救急医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急艇を使うまでいかなない時の診療体制が不備 ・独居老人の緊急時の連絡体制等が不備 <p>< 福祉 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉施設の不足（生名の老人ホームは小規模） ・健康な時から入れる福祉施設がない ・介護専門スタッフの不足 ・経営の観点から介護専門スタッフを増やせない状況 ・高齢者が外出しやすい環境ではなく、福祉バスの便数が少ない ・子育てが安心してできる環境が整っていない 	<p>< 日常医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・内科以外の診療科目がなく、診療科目が不足 ・薬局が患者さんの送迎しているが周知されていない。 <p>< 救急医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急艇による患者の搬送に時間がかかりすぎる ・救急ボタンを持っていない独居老人の緊急時の連絡体制が不備 <p>< 福祉 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉施設の不足 ・高齢者の知識や経験を生かせる場がない ・介護保険のサービスにない日常生活の支援・相談事に対応できない ・介護サービスを行うNPO法人が設立されているが周知されていない 	<p>< 日常医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・村内では診療所や医師を選べない環境 ・村内では眼科、耳鼻科等、専門の診療科目が不足 ・精神科等で長期通院が必要な場合、通院継続が困難 ・産婦人科等の施設がなく、出産間近の通院等が不安 <p>< 救急医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急艇による患者の搬送に時間がかかりすぎ ・夜間や休日の医療体制の不備 <p>< 高齢者福祉 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ショートステイできる施設がない ・福祉サービスが不十分（時間・メニューに制限） ・介護専門スタッフの不足 ・高齢者の知識や経験を生かせる場がない <p>< 障害者福祉 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者が福祉サービスを選べない環境 ・障害者が自分らしくいきいきと生活出来る場がない 	<p>< 日常医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・村内では歯科等、専門の診療科目が不足 ・島外医療施設への通院費用が負担 ・船便が少ないため、行きたい時間に行けない <p>< 救急医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪天候の際、救急艇による患者の搬送が不可能 <p>< 福祉 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護・デイサービスしかない ・介護専門スタッフが少ない（在宅ケア） ・栄養士がいない。 ・介護が必要となった場合、周りに見てくれる人がいない。 ・他の地域へサービスを受けに出るため経営が困難 ・宅地が少ないため老人でも中腹に住まなければならない
改善点・取り組むべき内容	<p>< 日常医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療・施設の充実 ・総合病院の整備 <p>< 福祉 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人緊急通報システムの充実（マニュアル化） ・訪問看護の枠組みづくり・ステーション施設の整備 ・既存施設（学校等）の活用した福祉施設の充実 ・4ヶ町村で福祉施設を整備（ショートステイ、老健施設、養老院等） ・ケアハウスの整備（食事・風呂付住宅） 	<p>< 日常医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・上島地区への総合病院の整備 ・村内の医療施設の充実 ・現在行っている送迎サービスのPR <p>< 救急医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島内救急医療体制の充実（救急艇がくるまでに生名で救急車を走らせる） <p>< 福祉 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・働きたい高齢者を取りまとめる組織づくり、人材育成 ・老人が自由に出入りできるサロンの開設 	<p>< 日常医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・村内医師の増員 <p>< 救急医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急車ごと島搬送可能な高規格の救急艇の導入 <p>< 高齢者福祉・障害者福祉 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護専門スタッフの増員 ・便利屋的な生活支援サービスの担い手となる介護ボランティアや非営利団体（NPO）の組織づくり ・高齢者や障害者が生きがいを持てる行政サポートの充実（高齢者大学、高齢者講座など） ・高齢者の知識・経験が生かせる場の創設 	<p>< 日常医療 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島に住みつづけるため、診療所の存続 <p>< 福祉 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門の人材増やす。（理想は常駐） ・4ヶ町村で栄養士を確保 ・既存施設（学校・アパート等）を活用したケアハウスの整備（食事・風呂付住宅） ・介護付マンションを平地部に整備
その他	<p>< 交通 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島外医療施設のアクセス改善（特に夜間の定期航路の増便） ・架橋の整備（当番医制ができ、安心感が生まれる） ・町営バスから外れる地域の交通の充実（福祉バスの路線拡充） 	<p>< 交通 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島外医療施設のアクセス改善 ・働きやすい環境をつくるため、島内公共交通網の充実 ・架橋の整備（架橋までの間は海上交通の充実） <p>< その他 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政の福祉予算を多くすべき 	<p>< 交通 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島外医療施設のアクセス改善（定期航路の増便、不定期の海上交通（海上タクシー）の充実） ・海上タクシーの充実による救急患者の対応 ・上島地区内の航路の新設（4ヶ町村の生涯学習施設が利用出来るように） ・架橋よりも海上交通の充実が先決 ・架橋の整備 	<p>< 交通 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島外医療施設のアクセス改善（現状維持） ・4ヶ町村の隅々まで知るため、フェリーを1ヶ月に2回ほど新設 ・ヘリコプターの発着場整備

教育・文化（ワークショップでの意見の結果）

	弓削町	生名村	岩城村	魚島村
問題点等・課題	<p><小中学校教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒間に競争意識や向上心が育たない ・児童数減少による組織的な部活動・学習活動が困難 ・専門的科目の教師が不足（生徒数によって教師数が決められるため） <p><教育施設・設備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プールがない。 <p><文化活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土に対する愛着意識が希薄化 <p><文化施設・設備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にとって利用しにくい施設がある ・図書館がない ・町民グラウンドが老朽化 	<p><小中学校教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒間に競争意識や向上心が育たない ・児童数減少による組織的な部活動・学習活動が困難 ・部活動等の指導者がいない ・小中学校に給食がない。（生名村だけ） <p><文化活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少により祭り，行事の運営、存続が困難 ・郷土に対する愛着意識が希薄化 <p><文化施設・設備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化施設に駐車場がない ・公民館の老朽化 ・生涯学習のための場所がない 	<p><小中学校教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童数減少による組織的な部活動・学習活動が困難 ・児童・生徒間に競争意識や向上心が育たない <p><教育施設・設備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員住宅の不足 <p><教育問題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校・障害児等への支援が不十分 <p><文化活動等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽、コンサート等の文化活動の機会が不足 <p><文化施設・設備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少により文化活動の組織化が困難 ・文化施設の老朽化、機能不足（音楽） ・情報通信基盤が不十分 	<p><小中学校教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童数減少による組織的な部活動・学習活動が困難 ・児童・生徒間に競争意識や向上心が育たない <p><文化活動等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少により、祭りの担い手、スポーツ・文化活動の仲間が不足し、また、メンバーが固定され刺激がない ・文化活動への参加率が低い <p><文化施設></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化、運動施設（小・中学校）が山の上であり、高齢者には利用しにくい
改善点・取り組むべき内容	<p><小中学校教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動の指導者発掘 ・小中高一貫教育の実施 ・4ヶ町村合同で部活動チームをつくる ・ふるさとの良さを教える <p><文化活動・交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島間の文化交流の促進 ・合併後に各島が持ち回りで町民行事を開催 ・4ヶ町村で大きなイベントをしたい <p><文化施設・設備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の整備 <p>（立派な箱物よりも、空いている教室にたくさんの本を充実させる等、ソフトに力を入れる）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ITを活用して、松山にある県の施設（図書館など）を沿革から利用できるシステムがほしい ・町民グラウンドの整備 ・施設のバリアフリー化 	<p><小中学校教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校での給食の実施 ・中学校を統合する。（反対意見もあり） ・育英制度の創設 <p><教育施設・設備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員住宅の整備 ・中学校校舎の改築 ・学校の備品充実 <p><文化活動・交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりへの子供の参加 ・合併前に村史を作成 <p><文化施設・設備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・空いている教室など、今ある施設を有効に使う ・施設の備品充実や維持管理のために、施設使用料を徴収する ・公民館の建替 	<p><小中学校教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・少ない児童・生徒数でも充実した教育を目指す ・子供の正しい競争心を養う <p><教育問題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校・障害児等へのカウンセラーの充実 <p><文化施設・設備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報通信基盤（インターネット等）への行政支援 ・音響設備の整ったホールの整備 ・既存文化への駐車場の確保 	<p><文化活動・交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島外住民との教育、運動、文化活動での交流促進 ・島内においても住民が意識を変えて交流を促進 ・新たな交流による相互支援体制の構築 <p><文化施設></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にも利用しやすい文化施設の整備
その他・生活基盤等	<p><教育・文化を支える基盤></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクール船の導入（スクールバスの船版） ・架橋の実現（自由な交流活動） ・町内移動のための道路整備 	<p><教育・文化を支える基盤></p> <ul style="list-style-type: none"> ・船舶交通の増便等、利便性向上 <p><中学校の統合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合には反対だが、生徒間・親間の他島との交流は活発化すべき。 ・そのためには、交通利便性の向上が必須 	<p><中学校の統合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島から中学校がなくなると、島がさびしくなる ・生徒にとっては部活動等の活発化が期待できる 	<p><教育・文化を支える基盤></p> <ul style="list-style-type: none"> ・船舶交通の便数等、利便性向上 <p><中学校の統合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他島への通学は、船で40分程度かかり不便である <p><島間交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他町村と離れているため、教育・文化活動の交流から取り残される心配がある

産業・観光（ワークショップでの意見の結果）

	弓削町	生名村	岩城村	魚島村
問題点等・課題	<p>< 産業活動 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地、山林の荒廃 <p>< 観光・交流 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・収益性の高い観光が無い ・観光施設の老朽化（弓削ロッジ） <p>< その他 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・弓削商船高等学校が独立法人となり、存続が問題 	<p>< 産業活動等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業の担い手がない ・耕作放棄地が多い ・農作物の共同販売所がない <p>< 観光・交流 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・PRの不足 ・ホスピタリティ（観光客を暖かく迎え入れる意識）の欠如 ・住民のボランティア精神（やる気）の欠如 <p>< 観光基盤 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光資源が少ない ・宿泊施設が少ない ・観光案内所が少ない 	<p>< 産業構造 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職先が限定（造船）され、若者が定着しない ・農業などの後継者不足 <p>< 産業活動等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地の半分が耕作放棄地では人が来ない ・店舗が老朽化 ・農作物の販売経路、方法の開拓が困難 ・物価が高い（周辺町村と比較して） <p>< 観光・交流 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島のアピール不足 ・島の目玉商品・売り、観光スポットが少ない <p>< 観光基盤 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設が老朽化 	<p>< 産業活動 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁獲量不安定 ・漁業：価格低迷による収入減少 ・漁業従業者の高齢化 ・商店経営維持困難 ・来島者は島内の商店を利用しない <p>< 観光・交流 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的なサービスが不十分 <p>< 観光基盤 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光センター（料金高い、食事不十分） ・海の環境汚染（ゴミやヘドロ）
改善点・取り組むべき内容	<p>< 産業・観光基盤 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日比海水浴場周辺の整備 ・キャンプ場整備（架橋が必要） ・観光網の実施 ・漁業振興、環境整備（魚の放流） ・海岸を歩ける道路の整備 ・荒廃農林地の現況把握 農林地の管理 <p>< 産業育成 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地の流動化 ・兼業農家の育成 <p>< 観光資源の創造 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・島の自然を活用 ・地域通貨の導入 ・海苔産業の育成、発展 ・港の総合開発 海の駅の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設の内容を充実 ・農作物の共同販売所の設置 ・観光共同農園の整備 ・交通利便性の強化 ・棧橋の改造と運行時間の延長 	<ul style="list-style-type: none"> ・島の売り（食べ物・見る者・土地の人から）を揃える ・新しい産業を興す ・全国から様々な技能・腕をもっている老人を島に呼び寄せ、働きつつ島に住んでもらう ・耕作放棄地を農業委員会が買い取り有効活用 ・島内で自給自足を目指す ・積善山、赤穂根島を地域振興スポットとして活用 ・船舶交通の増便等、利便性強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光センターの公営化による魅力アップ ・民宿等の起業支援 ・船舶交通の増便等、利便性強化（今治行きの航路復活） ・港の整備（浚渫）
その他・生活基盤等	<p>< 産業・観光を支える基盤 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・架橋促進 ・海上交通アクセスの向上（無料フェリーの就航） 	<p>< 産業・観光を支える基盤 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・海が浅いため第2次産業に不利（大型船の寄港） ・大型バス、トラックが棧橋に入れない <p>< 行政の支援 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民が行政に頼りすぎている ・行政が産業育成の方向等をはっきりしない 	<p>< 産業・観光を支える基盤 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェリー料金が安い ・現村からの産業活動の助成金が継続されるか心配 	<p>< 産業・観光を支える基盤 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャーター船料金が安い（コスト高となる）